

## インターシップを終えて

熊本学園大学 1年 吉田洸貴

私にとって、岩田議員は元気でとてもはきはきした方だったので、この二か月間の活動を楽しく、また、活発的に行うことができました。また、自分は政治に関して知識が浅かったのですが、岩田議員は分かりやすく教えていただいたので前よりも政治に関して理解ができ、興味がわきました。

私が印象に残っている岩田議員の考えとして、岩田議員に代表質問後に「質問や問題の情報はどこから手に入れるのか？」の質問に対して岩田議員の答えである「住民から寄せられた意見に対して直接会い、話を聞くことで問題の情報を得る」という考えが心に残っています。この二か月間の活動はこの通りで、阿蘇の農家への訪問や武蔵ヶ丘でのボランティアの参加など実際の現地に行く活動にご一緒させていただきました。今はインターネットや電話が普及しているので、それを使って情報を手に入れることも可能ですが、岩田議員の現地の人から直接、話や思いを伺う姿は自分の行動に取り入れるべきだと感じました。

忙しい中で、受け入れをしていただき本当にありがとうございました。この活動で学んだ事は今後活かしていきたいと思います。

## インターンシップを終えて

熊本県立大学 1年 甲斐彩乃

インターンシップに参加すると決めた時の私は時事問題には無関心で、新聞を読んだ方が自分のためになるということは分かっているつもりでも面倒くさくなって読みませんでした。岩田議員と最初にお話をしたときに一番驚いたのは時事問題への知識が豊富だということでした。政治にかかわる仕事をされる方はこんなにも多方面にアンテナを張っているのか…！と、自分がいかに無知であったのかを知り恥ずかしくなりました。そのことをきっかけに、1日5分だけでも新聞を読むことを私のルーティーンにし、インターンシップを終えた今では、家族と新聞の記事について話す機会が増えました。

岩田議員との活動は主に熊本県議会の傍聴、ボランティア、講演会、視察などでした。熊本県議会でも知らない言葉、各地域の問題に出会い、熊本の課題に触れることが出来ました。全ての活動を通して感じたのは、行ってみないとその場で起きていること、その地の人々が本気で困っていることは分からないということです。「何かわからないことがあった時、調べるのもいいけど、私は直接見に行く、会いに行くのが一番だと思っています」ということを活動中おっしゃっていました。私もその姿勢を学ばなければならないと感じました。

コロナ禍の中、インターンシップに受け入れていただいたことに大変感謝しております。本当にありがとうございました。

## 議員インターンシップを終えて

熊本県立大学 総合管理学部 1年 武田梨那

インターンシップでの活動を始める前は議員の活動や政治に詳しくなかったためインターンシップ活動が自分にできるのか不安でした。しかし、私たちの言葉に耳を傾けてくださり、とても話しかけやすい岩田議員のおかげで充実したインターン活動を過ごすことができました。

不言亭で北朝鮮における残留日本人の方についてのお話を伺ったとき、私は日本や世界の歴史を全く知らなかったことに気づきました。日本が被害者である歴史だけでなく加害者である歴史に自分から目を向けていきたいと感じました。歴史とは1つ1つ個別に出来事が存在しているのではなく、全ての出来事は関係性があるということを学ぶことができ、時代や政府に激しく揺さぶられている方々や歴史のつながりについて積極的に勉強していきたいと感じました。

阿蘇さとう農園を実際に訪れ、阿蘇や農業についてお話を伺ったときは、農業というビジネスについて初めて考えました。「つくる」農業ではなく「売る」農業という視点から農業を考えたことがなく、阿蘇で暮らし続けるというビジョンのもと、多方面での事業を考えてらっしゃる阿蘇さとう農園の方々のお話を聞くことで、社会で生きることや働くこととはどういうことなのか考える機会となりました。

また、岩田議員の代表質問や一般質問を傍聴したことで、熊本県内でも地域によって問題がたくさんあることや熊本県の課題の現状、今ある課題を解決するための事業やプロジェクトなどを知ることができました。知らなかったプロジェクトや言葉について聞き、調べることにより知識を深めることは興味深いと感じました。議会の様子を傍聴することで、議会の雰囲気を感じるとともに、政治は私たちと深く近いところで関わっていると実感しました。傍聴の後に意見交換を設けてくださり、インターン生の疑問にも答えていただきました。知りたいことについて話を広げてくださったことで問題について深く理解することができたと思います。

岩田議員のもとでインターンシップをしなければ今後もできなかつたらう様々な活動を、大学1年生の夏休みの時期に経験することができ、うれしく思います。

この2か月間の経験を今後の大学生活に生かし、コロナ禍の中で学生時代にしかできないことを見つけていきます。本当にありがとうございました。

## インターンシップを終えて

熊本学園大学 2年 明石健吾

2 か月間我々をインターンシップに受け入れてくださり学習の場をたくさん与えてくださりありがとうございました。インターンシップが始まる前、私は友達のスタッフから今回の議員インターンシップをおすすめされ、将来の就活に役立てればと参加することを決めましたが、政治や社会問題の知識に疎い私に議員のインターンシップなど務まるのかと不安でいっぱいでしたが最初にスタッフの坂口さんから岩田議員を紹介されたときにそんな不安をかき消してくれるほどの安心感がありました。実際に執務室でお会いした時も非常に優しく親しみやすい方だと感じ、楽しいインターン活動になるなど確信しました。それから県政報告会や被爆二世の会などで北朝鮮の問題や戦争のことについて考える機会を与えてくださり、岩田議員は明るく元気な人となりとは裏腹に社会問題にも真摯に向き合って議員活動を行っているのだと知り、私自身も勉強になったしそんな姿を見習いたいなと思いました。代表質問では大勢の議員の前で代表となって答弁をする岩田議員はいつもとは違ったかっこいい姿を見ることができました。8月23日の視察では岩田議員の運転で阿蘇に行きましたが私はその助手席に座っていたので立野ダムのこと被災からの復旧工事のこと、あるいは岩田議員が大好きなBTSや90年代の歌の話など、為になる話からプライベートな話までたくさんお話をすることができました。議員と長くにわたりお話しできたことはとても貴重だったし少し仲良くなれ

た感じがして嬉しかったです。ようやく打ち解けたかなといったところで活動が終わってしまったのもっと一緒に活動したかったなと寂しい気持ちでいっぱいですがこれまで岩田議員と過ごした時間、活動は断じて無駄にはならないし、活動を通して得たたくさんの学びを今後の生活に活かしていきたいです。政治のことや社会問題に疎かった私に活動を通し興味を持たせてくださりありがとうございます。2か月間という短い期間でしたが本当にお世話になりました。また今後何かでお会いできるのを楽しみにしております。